

第30期決算説明会

株式会社 ダイユーエイト



ダイユーエイトグループ

会社概要

会社名

株式会社 **ダイユーエイト**

本店所在地

福島県福島市太平寺字堰ノ上58

設立

1976 (昭和**51**)年4月

資本金

4億97百万円
(2006年4月1日現在)

全てはお客様の喜びと満足のために！

経営理念

1. お客様第一主義
2. 地域社会への貢献
3. 社員の生活の向上
4. 企業の成長発展
5. 感謝の精神

グループ会社

グループ企業

株式会社エイトフーズ

事業内容 : スーパーマーケット

有限会社エイト薬品

事業内容 : 医薬品販売

株式会社ダイユーエイト

ホームサービス

事業内容 : リフォーム事業

提携企業

ホームック株式会社 **Homac**

小売事業



■ホームセンター
ダイユーエイト

暮らしと住まいとDIY。
地域に密着した豊富な品揃えとお買得価格で、お客様の快適な暮らしを応援しています。



■ドラッグストア
ドラッグエイト

「ヘルス&ビューティケア」をテーマに、
医薬品から健康食品、日用品雑貨まで、
地域のお客様の美と健康生活を応援しています。



■オフィスサプライ
オフィスエイト

「オフィスの経費節約」をテーマに、
一般文具から事務用品、オフィス家具まで、
オフィス需要のすべてに、お応えしています。

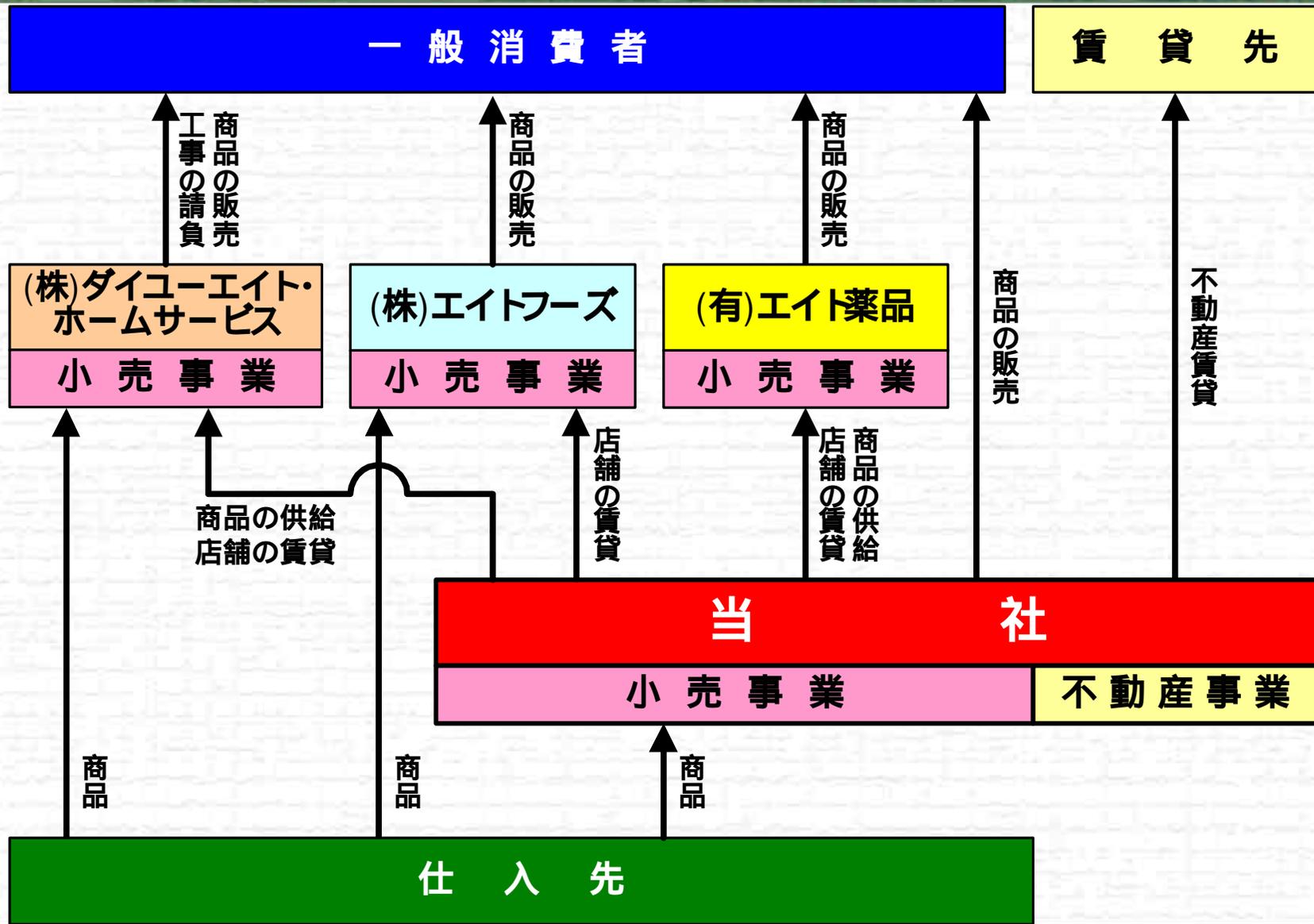


■生鮮三昧 スーパーマーケット
鮮 一

新鮮な肉、魚、野菜の生鮮三品を中心に、
お買得価格で、毎日の食卓を応援しています。



事業の系統図



業態別店舗数 (2006年4月1日現在)

	ホームセンター	41 店舗
	エクステリア・センター	3 店舗
	リフォーム・サービス	2 店舗
	ドラッグ・ストア (インショップ)	8 店舗
	オフィス・サプライ	2 店舗
	食品スーパー	5 店舗
	物流センター	2 拠点

出店エリア

福島県を基盤として、

山形・宮城・新潟の4県に

ドミナントエリアを構築

第30期 業績報告

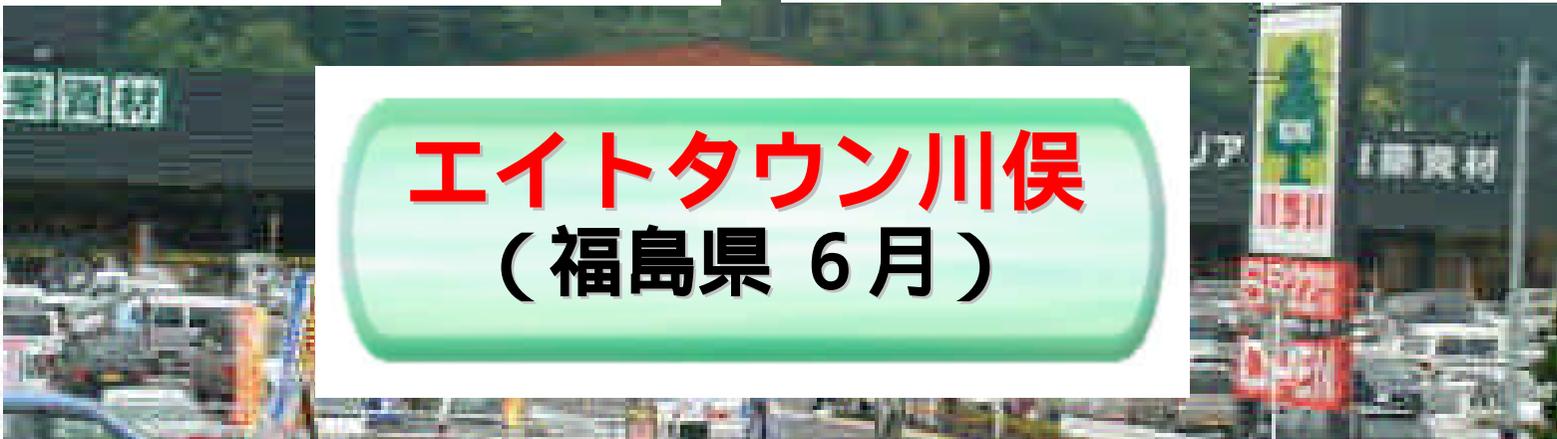


ダイユーエイトグループ

第30期 新規出店 5店舗

酒田店
(山形県 4月)

山形花橋店
(山形県 5月)



エイトタウン川俣
(福島県 6月)

庄内余目店
(山形県 9月)

石川店
(福島県 11月)

第30期 決算サマリー

連結

(百万円)

	第29期	第30期	前期比
売上高	24,002	26,251	109.4 %
売上総利益	6,209	6,774	109.1 %
営業費用	5,783	6,120	105.8 %
営業利益	426	653	153.3 %
経常利益	226	484	214.2 %
当期利益	122	291	238.5 %
1株当り当期純利益	25.77 円	55.74 円	216.5 %
1株当り株主資本	350.20 円	400.12 円	114.3 %

第30期 決算サマリー

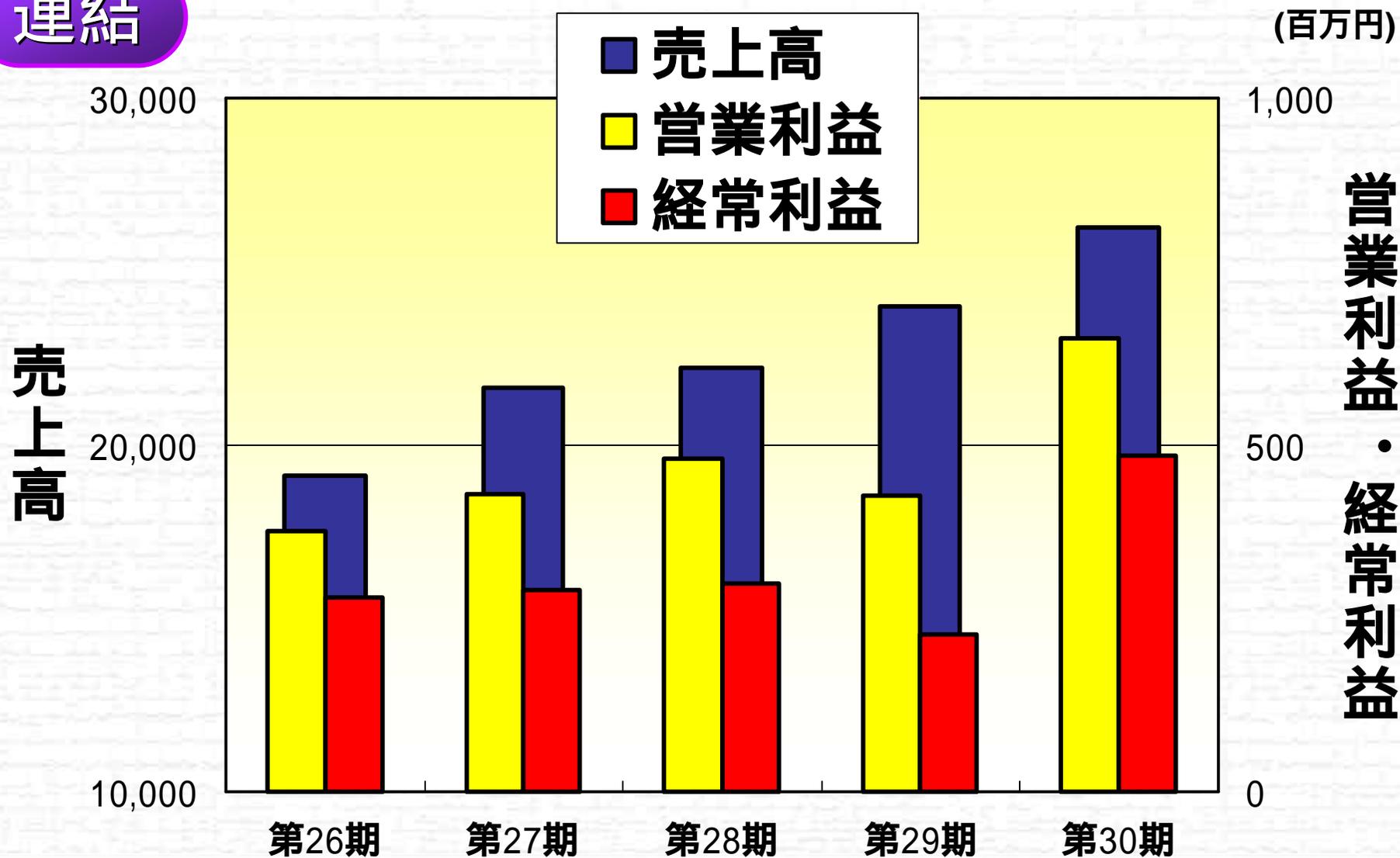
単体

(百万円)

	第29期	第30期	前期比
売上高	21,545	23,550	109. ³ %
売上総利益	5,679	6,208	109. ³ %
営業費用	5,301	5,542	104. ⁵ %
営業利益	377	666	176. ⁷ %
経常利益	245	520	212. ² %
当期利益	86	314	365. ¹ %
1株当り当期純利益	18. ¹⁹ 円	60. ²⁷ 円	331. ³ %
1株当り株主資本	355. ²⁷ 円	417. ⁷² 円	117. ⁶ %

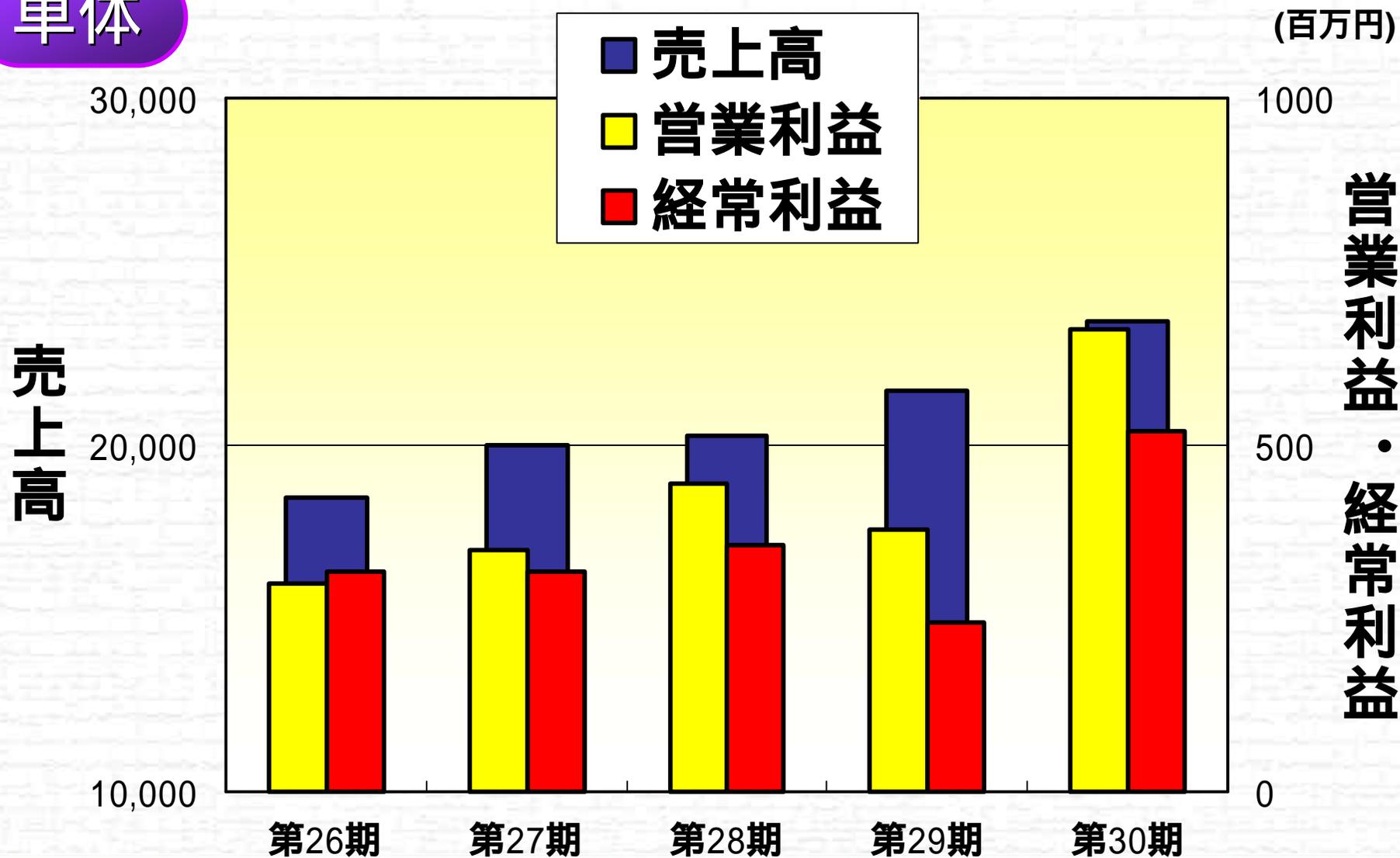
業績推移 売上高・営業利益・経常利益の推移

連結



業績推移 売上高・営業利益・経常利益の推移

単体



要因分析 客数・客単価・買上点数・点単価 前年比

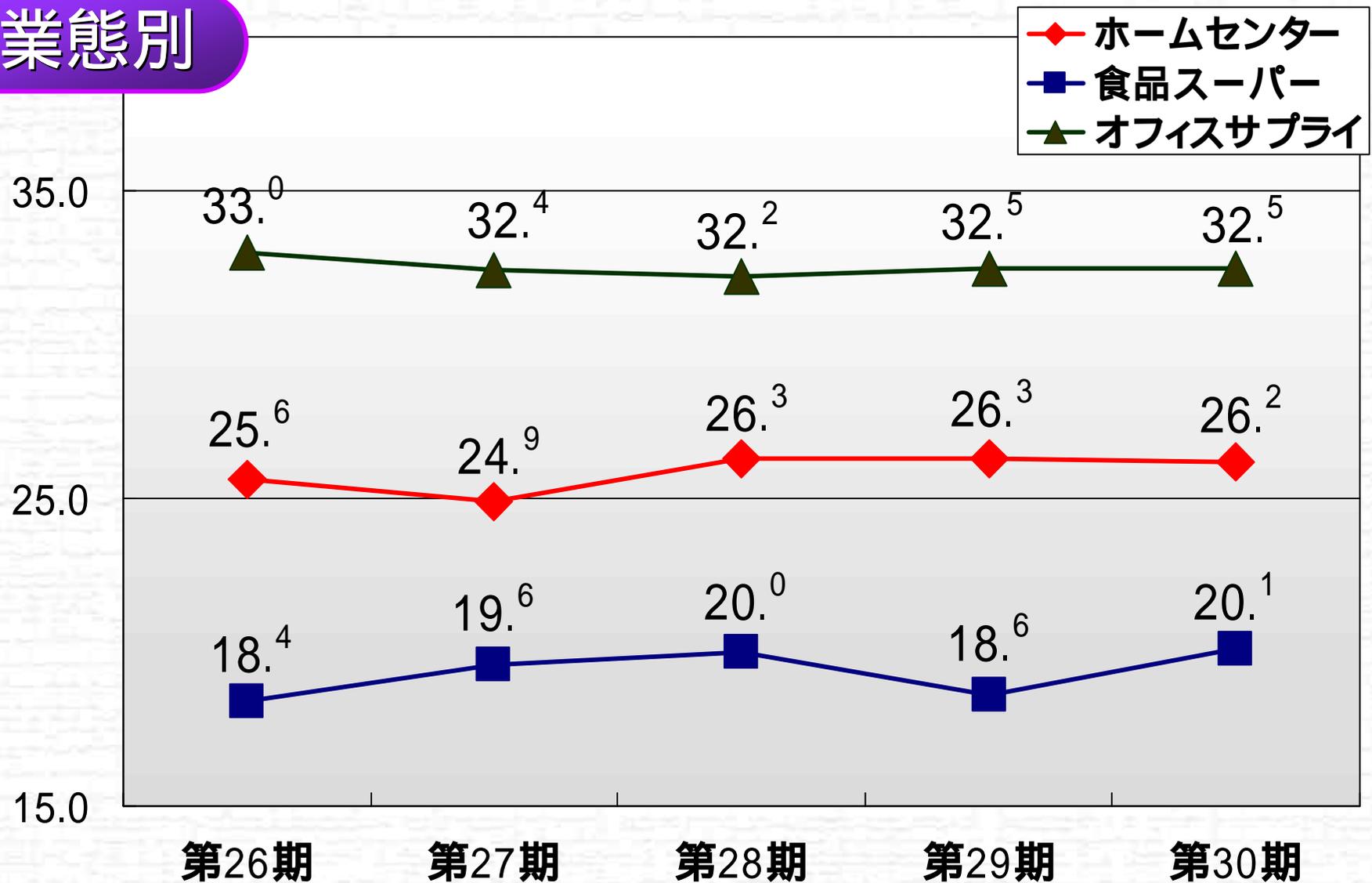
単体 (既存店ベース)

(%)

	第28期	第29期	第30期
客数	99.1	102.1	99.8
客単価	98.2	97.4	103.1
買上点数	100.4	100.6	99.8
点単価	97.9	96.8	103.3

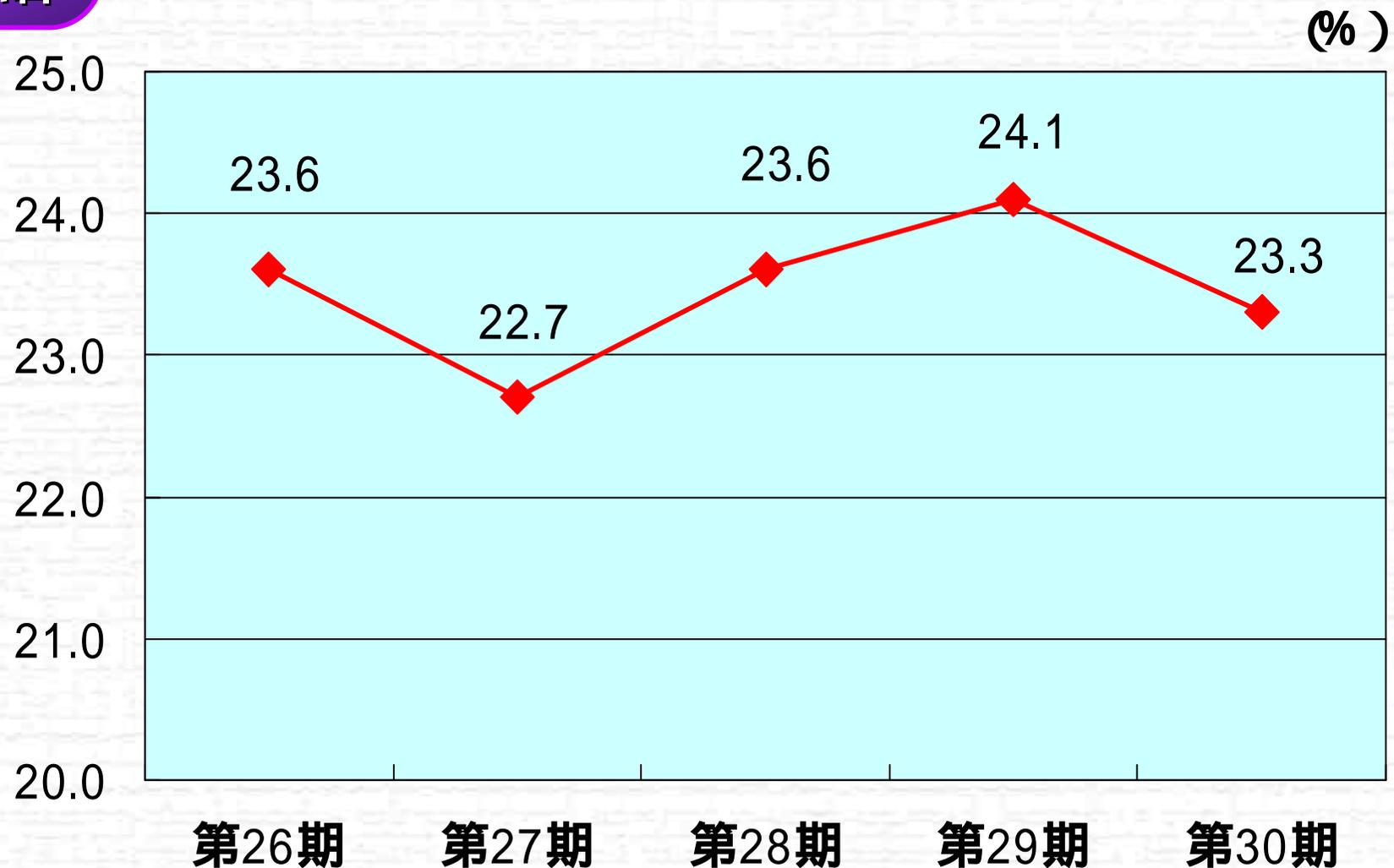
要因分析 荒利益率の推移

業態別



要因分析 販売管理費比率の推移

連結



要因分析 在庫削減

DB部の設置

自動発注システムの拡大



6,233百万円 (17年 2月期)

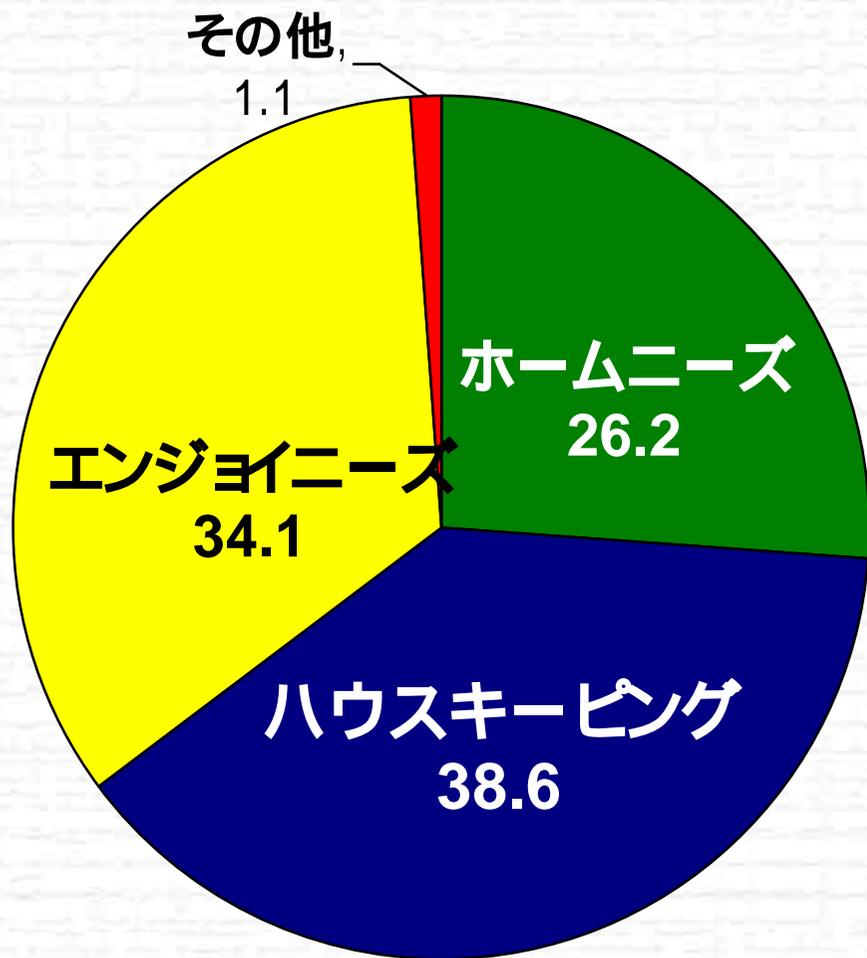


5,413百万円 (18年 2月期)

820百万円の削減

要因分析 商品部門別売上構成比

ホームセンター



売上構成比ベスト5 (%)

	部門	構成比
1	園芸・植物	12.4
2	日用品	9.8
3	サービス(灯油)	9.6
4	家電製品	8.6
5	家庭用品	7.9

第31期 経営方針



ダイユーエイトグループ

新創業元年

**2010年に向けて
新たな挑戦
—競争力から販売力へ—**

第31期 経営方針

(1) 新店計画

- 梁川店 (5月) 1,200坪
- 猪苗代店 (12月) 1,000坪



第31期 経営方針

(2) 改装計画

- 上名倉店 (6月)
- 二本松店 (6月)
- 本宮店 (7月)
- 西若松店 (9月)
- 白石店 (10月)
- 船引店 (11月)

③ 販売力の強化

■ MDサービス課の新設

< 役割 >

売場展開計画の立案と実行 (売場づくり)
シーゾナル売場の問題点の発見と改善提案
商品部・DB部との商品投入に関する調整・
改善提案

(4) 商品力の強化

■ 標準化と地域対応力

棚割標準化 P/T発足

商品マスターの集約

- 原価の低減
- 物流効率の向上
- 商品改廃 (品揃の改善) のスピードアップ



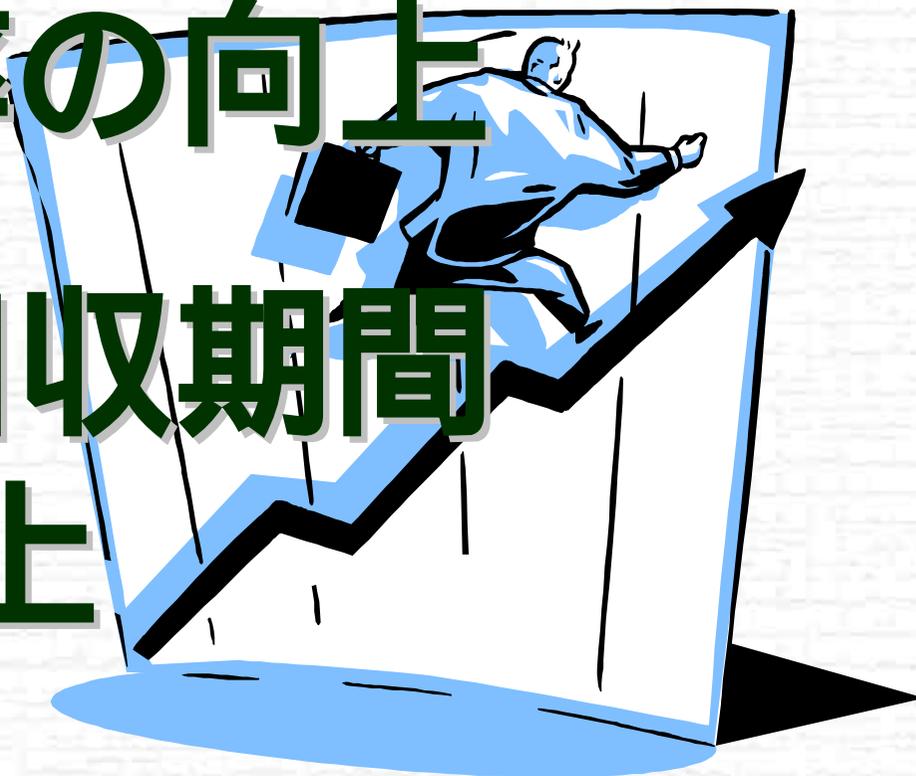
第31期 経営方針

(5) 財務力 (資産効率) の改善

■ 商品回転率の向上

■ 新店投資回収期間

(ROI)の向上



第31期 経営方針

(6) 新業

■ 狭商圈対応の 小型ホームセンター開発



(6) 新業態開発

■ ニューライフ・ストア

■ ペット

■ ガーデン

■ ホームファッション



第31期 利益計画



ダイユーエイトグループ

第31期 利益計画

連結

(%)

	第31期予算	前期比
売上高	26,700百万円	101.7
売上総利益	7,200百万円	106.3
営業利益	830百万円	127.1
経常利益	600百万円	124.0
当期利益	300百万円	103.1

第31期 利益計画

単体

(%)

	第31期予算	前期比
売上高	23,800百万円	101.1
売上総利益	6,560百万円	105.7
営業利益	780百万円	117.1
経常利益	590百万円	113.5
当期利益	310百万円	98.7

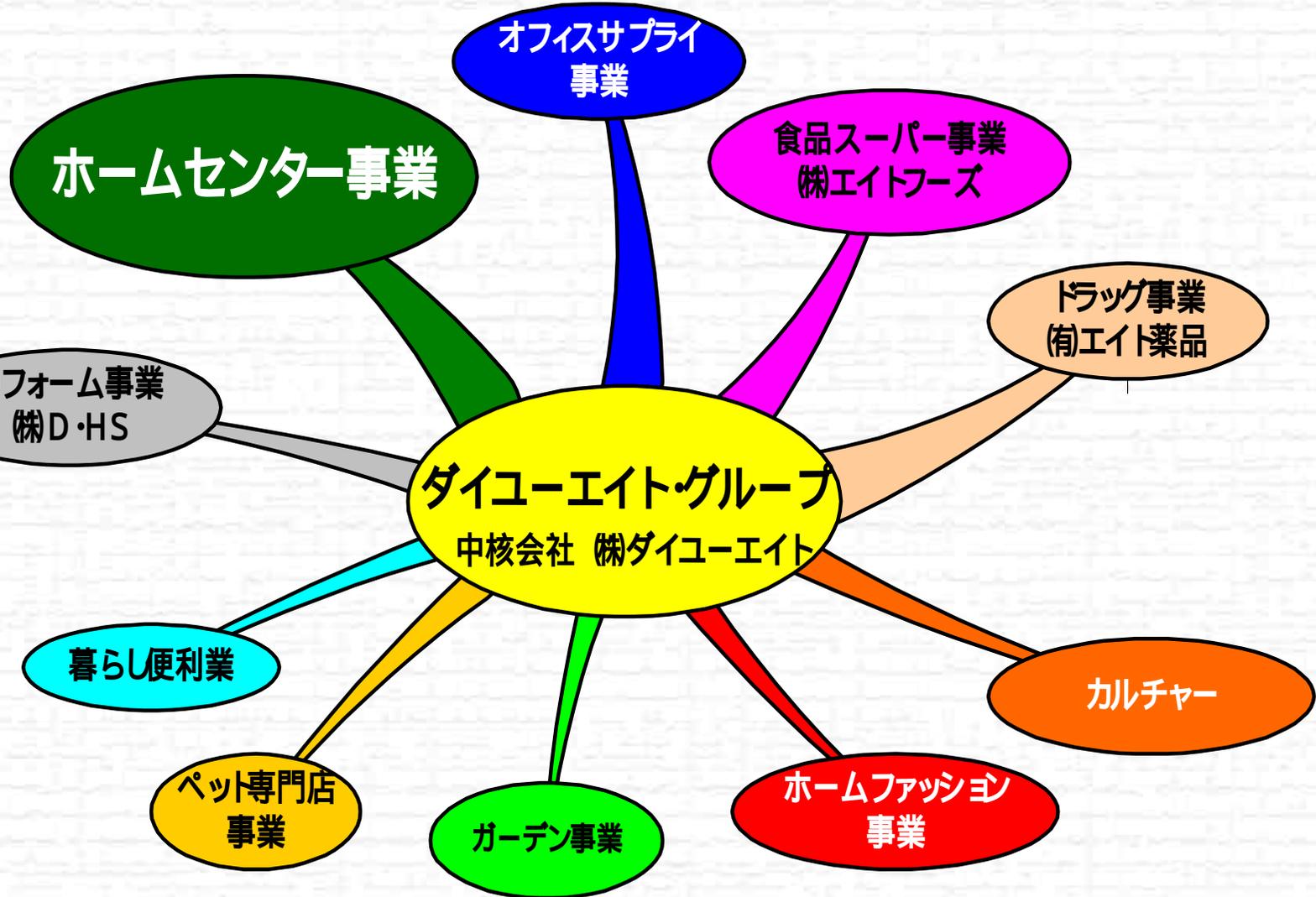
中期ビジョン



ダイユーエイトグループ

中期事業構想

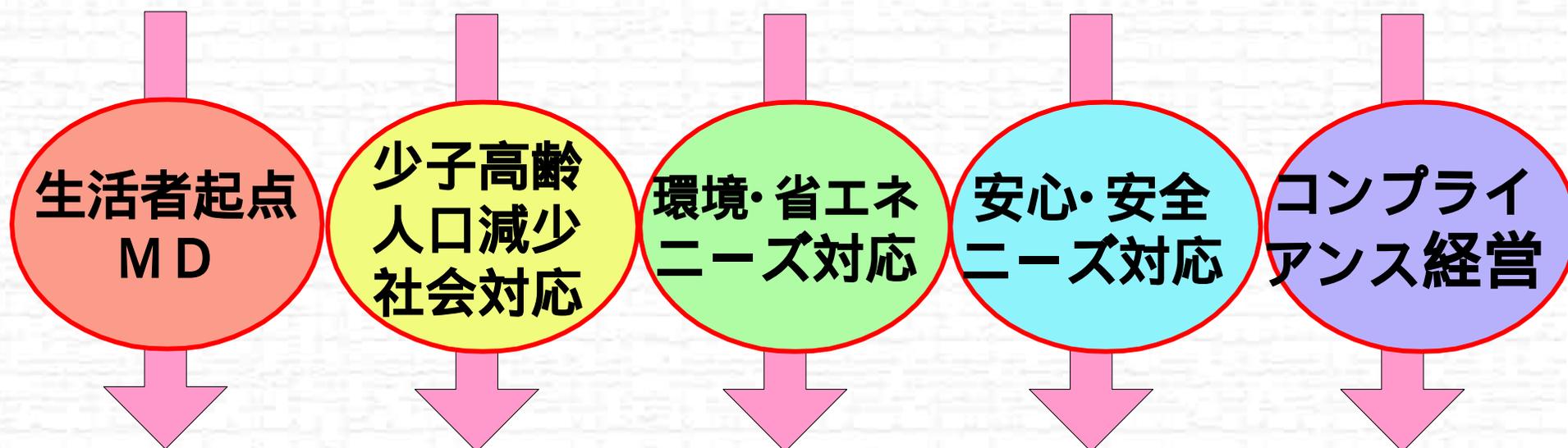
既存事業の拡大



専門店事業
新業態の開発

2010年ビジョン

地域に根ざし、企業体質を強化
して社会貢献できる企業づくり



お客様に喜ばれ、満足していただける企業

2010年ビジョン

売上高

6000億円

2010年ビジョン

店舗数

70店舗

DAIYU 全てはお客様の、満足と喜びのために
8 ダイユーエイト

全てはおお客様の喜びと満足のために！

株主の皆さまにおかれましては

今後ともご支援賜わりますよう

心よりお願い申し上げます。



ダイユーエイトグループ



ダイユーエイトグループ